資料番号	地域１

令和７年７月 18 日
課　名　地域政策局都市圏魅力づくり推進課
担当者　担当課長　吉田
内　線　2568
課　名　土木建築局営繕課
担当者　耐震工事担当監　中谷
電　話　082-513-2308

旧広島陸軍被服支廠安全対策工事における施工ミスの発生について

１　要旨・目的

旧広島陸軍被服支廠安全対策工事において、計画されていなかった３階床面に不要な穴を開ける施工ミスが生じたため、報告する。

２　現状・背景

旧広島陸軍被服支廠については、令和６年 10 月から文化庁の補助事業として、内部見学など最小限の利活用が可能となる耐震補強や劣化した屋根瓦の葺替えなどの安全対策工事を実施している。

３　施工ミスの概要

令和７年６月下旬から、耐震補強のための鉄骨補強部材設置の準備作業を行っていたところ、設計上計画されていなかった１号棟３階の床に開口部を４箇所施工した。

【準備作業の内容】

・墨出し作業：設計図に基づき、鉄骨補強部材が接合することとなる床や梁、柱の箇所に印を付ける作業
・目荒らし作業：鉄骨補強部材と床や壁との密着性を高めるため、床や壁のコンクリートの表面を粗くする作業
・開削作業：開口部を施工する作業。鉄骨補強部材は１・２階を貫通させるため、２階の床に開口部を設ける設計としていた。

(1) 経緯

	時期	内容
1	令和７年 ６月23日	元請業者の指示を受け、下請業者が、１号棟北側の１、２階において、墨出し作業に着手。
2	６月25日	下請業者が、２階天井面、３階床面に不要な開口４箇所の墨出しを実施。 元請業者は、十分確認せず、２階天井面、３階床面に不要な開口の墨出しへの対応を行わないまま、下請業者に目荒し及び開削作業を指示。 下請業者が、２階天井面の目荒らし作業に着手。
3	６月27日	１号棟北側３階床面を４箇所開削する施工ミスが発生。 元請業者から広島県に連絡が入る。
4	６月30日	広島県から文化庁に第１報として連絡。 広島県から元請業者に対し、原因究明及び再発防止策の検討を指示。
5	７月３日	広島県から文化庁にき損届を提出（広島市教育委員会経由）。

(2) 原因

○　元請業者から下請業者に対する作業指示が、部分的な図面や口頭のみで行われるなど、不十分であった。
○　下請業者は、図面を十分に確認せずに作業を行い、重要文化財の取扱いに必要な慎重さが欠けていた。
○　誤った墨出しを残したまま、次の工程である目荒らし・開削作業に移行するなど、元請業者の作業確認が不十分であった。

(3) 再発防止への対応

ア　元請業者による再発防止策の確実な履行

(ｱ) 重要文化財を取り扱うことについての注意事項の周知徹底

○　元請業者による実際の作業員に対する重要文化財の取扱説明を充実させ、加えて作業員に対しその理解の確認を行い、注意事項の周知徹底を図る。

(ｲ) 施工内容の周知徹底

○　作業着手前に、元請業者が実際の作業員を集めて周知会を実施し、作業内容の理解と重要文化財に対する取扱いについて徹底する。

○　元請業者は、作業箇所において、作業内容･作業手順･安全対策を図面を用いて確認するとともに、下請業者に対し、聴き取りを行い、作業内容の徹底した理解を図る。

○　元請業者は、図面や作業指示の内容を作業箇所に掲示し、作業員がいつでも確認できるようにする。

(ｳ) 施工の各段階における確認の徹底

○　作業開始前には作業位置及び内容、各段階の作業終了後には作業の終了状況と次の作業を、元請業者と下請業者が立ち会っての確認を徹底する。

○　元請業者は、工程表において、作業の各段階、特に新たな作業に着手する時期の記載を徹底するとともに、下請業者を含めた情報共有により、工程表に基づく現場管理を徹底する。

イ　県による監督業務の徹底

○　元請業者による再発防止策の確実な実施を確認する。

○　元請業者が下請業者と情報共有の上、作成した新たな作業への着手時期が記載された工程表に基づき、県や工事監理者による立会を実施する。

○　現場巡視を適切に行うことにより、現場作業の正確な把握を行う。

(4) その他

ア　修復について

文化財的価値への影響が最小限となるよう、文化庁と協議して修復方法を整理する。

イ　工事への影響について

工程の調整により、令和８年度末とする工事完了には影響しないものと考えている。

4　予算（一部国庫）

令和７年度　旧広島陸軍被服支廠安全対策工事　1,092,407　千円

5　その他（関連情報等）

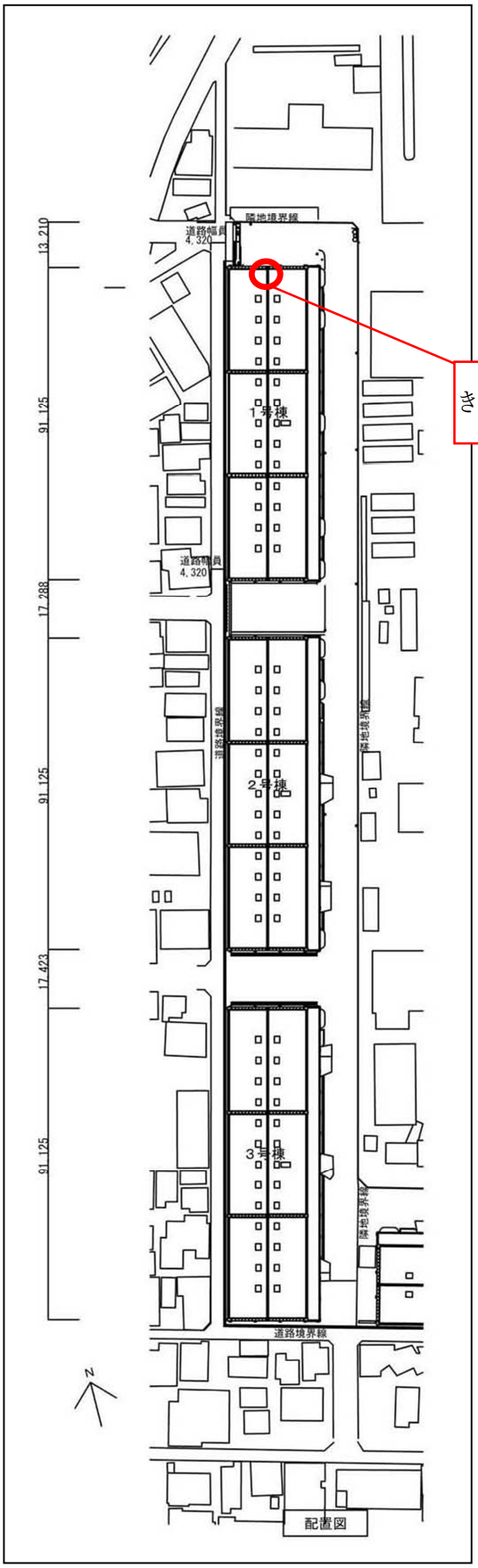
広島県　旧広島陸軍被服支廠ホームページ
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hihukushisyo/
広島県　旧広島陸軍被服支廠安全対策工事特設サイト
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hifukusisyou/

（参考）安全対策工事の概要

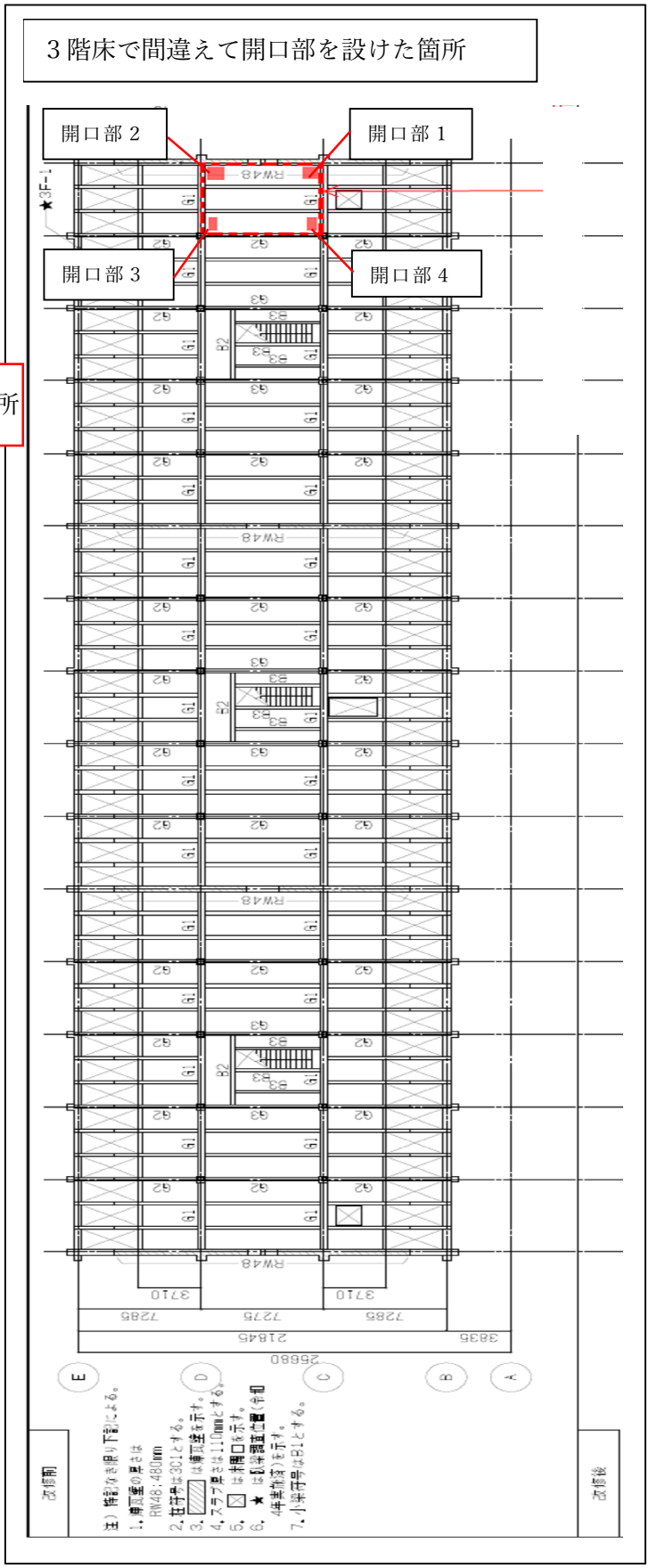
工 事 名：旧広島陸軍被服支廠１号棟ほか２棟安全対策工事
工事内容：耐震改修、れんが壁補修、屋根瓦葺き替え、防水改修、建具改修等
工　　期：令和６年10月２日～令和９年２月17日
施 工 者：清水・共立旧広島陸軍被服支廠１号棟ほか２棟安全対策工事特定建設工事共同企業体
工事監理：株式会社文化財保存計画協会

【別紙】

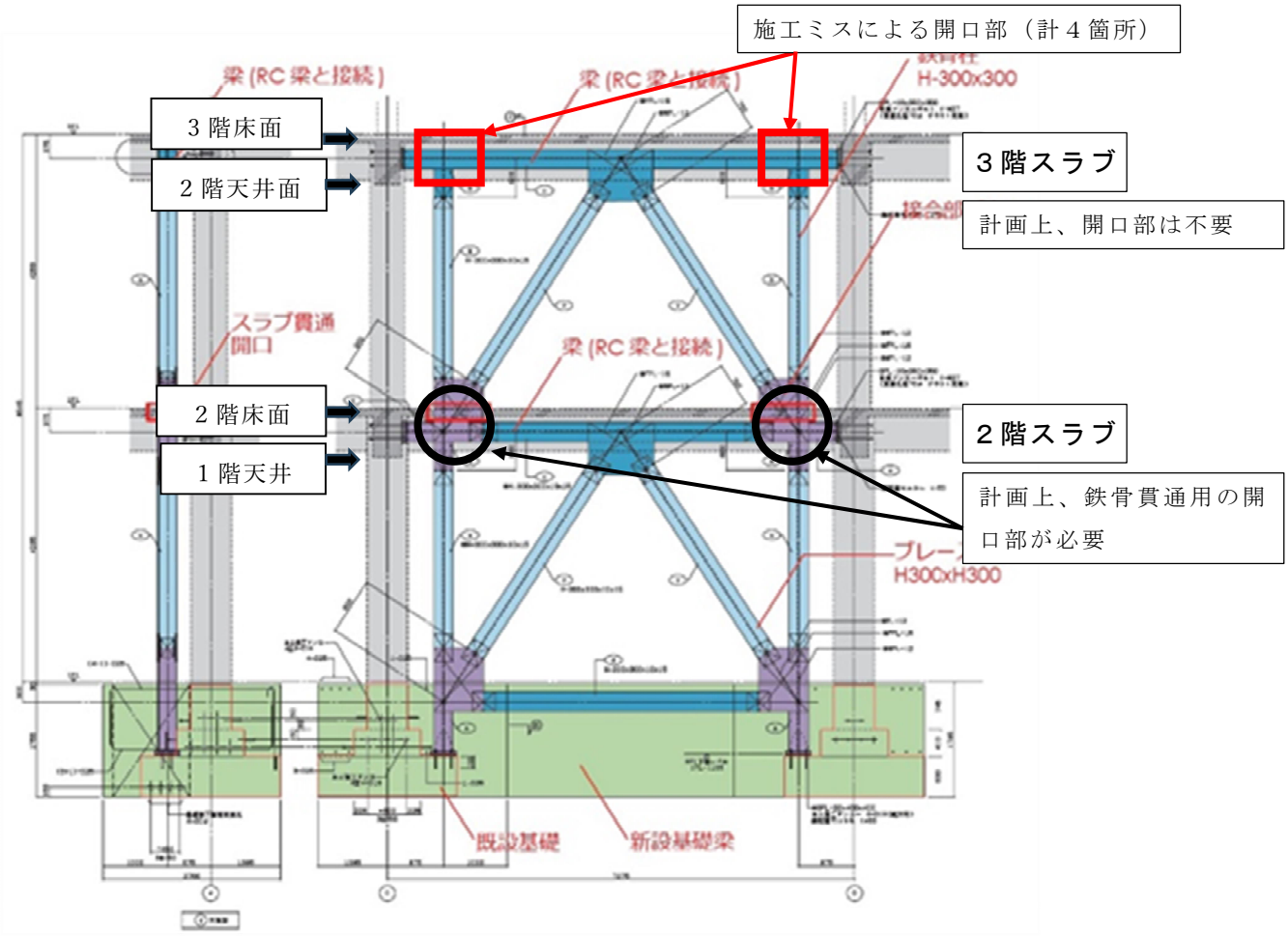
○建物配置図



○１号棟３階平面図



○各階床面及び天井面の位置関係



○現況写真

	1 号棟北側 3 階床面 き損箇所（開口部①） 既存鉄筋は残置
	1 号棟北側 3 階床面 き損箇所（開口部②） 既存鉄筋も撤去
	1 号棟北側 3 階床面 き損箇所（開口部③） ※奥は開口部②

1号棟北側
3階床面
き損箇所（開口部④）
※奥は開口部①

コンクリートが
一部残置